

近畿地方整備局の所在地

- 近畿地方整備局は、大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県・福井県の全域と三重県の一部地域を管轄しています。
- 事務所は大阪府8カ所・兵庫県7カ所・京都府4カ所・奈良県4カ所・滋賀県3カ所・和歌山県3カ所・福井県3カ所・三重県1カ所の合計33カ所に配置しています。
- 福井県の港湾・空港関係業務は、北陸地方整備局の管轄になります。
- 淀川河川事務所では公園の整備も行っています。

- | | |
|---|--|
| 兵庫県
①豊岡河川国道事務所
②六甲砂防事務所
③国営明石海峡公園事務所
④姫路河川国道事務所
⑤近畿地方整備局(港湾・空港関係)
⑥兵庫国道事務所
⑦神戸港湾空港技術調査事務所
⑧神戸港湾事務所

大阪府
⑨猪名川河川事務所
⑩大阪港湾・空港整備事務所
⑪近畿地方整備局
⑫大阪国道事務所
⑬淀川河川事務所
⑭淀川ダム統合管理事務所
⑮近畿技術事務所
⑯浪速国道事務所
⑰大和川河川事務所

和歌山県
⑱和歌山河川国道事務所
⑲和歌山港湾事務所
⑳紀南河川国道事務所 | 福井県
⑱福井河川国道事務所
⑲足羽川ダム工事事務所
⑲九頭竜川ダム統合管理事務所

京都府
⑲舞鶴港湾事務所
⑲福知山河川国道事務所
⑲京都営繕事務所
⑲京都国道事務所

滋賀県
⑲滋賀国道事務所
⑲大戸川ダム工事事務所
⑲琵琶湖河川事務所

三重県
⑲木津川上流河川事務所

奈良県
⑲奈良国道事務所
⑲国営飛鳥歴史公園事務所
⑲紀の川ダム統合管理事務所
⑲紀伊山系砂防事務所 |
|---|--|



- 凡例
- 本局 ●河川・道路 ●河川 ●道路
 - 港湾・空港 ●港湾 ●公園 ●営繕 ●技術

お問い合わせ先

国土交通省に関心を持たれた方や仕事内容をもっと詳しく知りたい方は、ホームページをご覧ください。下記までお気軽にお問い合わせください。

国土交通省 近畿地方整備局
〒540-8586 大阪市中央区大手前 1-5-44 大阪合同庁舎第1号館

- 各駅からのアクセス
- 地下鉄谷町線「天満橋」駅3番出口から徒歩約2分
- 京阪電鉄「天満橋」駅東口から徒歩5分

- [事務系] 総務部人事課任用係
- [技術系] 企画部企画課企画第一係

TEL 06-6942-1141 (代表)



★もっと知りたい方へ

近畿地方整備局 採用サイト

官庁訪問やイベント・説明会のご案内、採用に関する最新情報はこちらをチェック!

採用サイト
<http://www.kkr.mlit.go.jp/recruit/>

Facebook
<https://www.facebook.com/kinkitisei.saiyou.kkr.mlit/>

- 近畿地方整備局ホームページ
パンフレットには掲載されていない、事業内容などを詳しく紹介しています。河川や道路、港湾・空港、営繕、都市・公園など、分野毎に活動を紹介しており興味を持たれている分野について詳しく知ることができます。工事現場の見学案内(魅せる現場)を紹介したページもあります。

ホームページ
<http://www.kkr.mlit.go.jp/>
魅せる現場
<http://www.kkr.mlit.go.jp/kengaku/>

- 人事院国家公務員試験採用情報NAVI
国家公務員試験に関する情報などを掲載しています。
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

令和2年4月
職員の役職等は取材当時のものです。



近畿の 未来をかたちにする仕事

採用案内



国土交通省 近畿地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Kinki Regional Development Bureau

近畿を元気にするために 一緒に挑戦しよう。

近畿地方には豊かな自然をはじめ、長く日本の政治・経済・文化の中核として蓄積してきた歴史・文化、産業があります。

これら特有のポテンシャルを最大限に生かし、魅力あふれる元気な地域をつくり、次世代に引き継ぐことがわたしたちの仕事です。

国際競争力と地域の活力を高めるための交通・物流ネットワークを整備・管理し、災害に強い国土をつくり、安全・安心な国民生活を支え続けていく。

責任は重大ですが、国でなければできない“やりがい”がそこにはあります。

次世代に引き継ぐ活力ある近畿づくりのために、熱い思いで一緒に挑戦しましょう。

INDEX

河川関係事業	3	電気・機械関係事業	17
道路関係事業	7	総務・経理・契約、建設産業関係事業	18
港湾・空港関係事業	11	先輩職員の日	19
防災関係事業	13	採用スケジュール・Q&A・研修	21
まちづくり・公園・公共建築関係事業	15		



北近畿豊岡自動車道



桂川渡月橋



国営平城宮跡歴史公園



国立国会図書館 関西館



神戸港

試験区分と主な業務内容

職種・試験区分(一般職試験)	主な業務内容
 行政 大卒程度…行政 高卒者…事務	人事、総務、経理、契約、財産管理、福利厚生、都市計画等の計画行政、住宅・宅地、建設業等の監督、公物管理、土地収用、用地・補償等
 土木 大卒程度…土木、農学、農業農村工学、林学、物理、化学 高卒者…技術、農業土木、林業	地域計画・都市計画、道路・河川・港湾・空港・公園等の調査・計画・施工・管理、補助事業の技術的審査等
 電気 大卒程度…電気・電子・情報 高卒者…技術	デジタル多重無線、画像通信、衛星通信、河川情報、道路情報システム、レーダー雨量システムおよび光ファイバーネットワークの計画・設計・整備・活用、官庁官繕施設等の電気設備の企画・設計・施工管理・保全指導等
 機械 大卒程度…機械 高卒者…技術	排水ポンプ・水門・トンネル換気設備などの設計・施工・管理、新技術やICT建設機械施工の普及促進、災害対策用機械の開発・導入・運用、官庁官繕施設等の機械設備の企画・設計・施工管理・保全指導等
 建築 大卒程度…建築 高卒者…技術	官庁官繕施設等の企画・設計・施工管理・保全指導等

業務と担当





完成イメージ



下流域の洪水被害を軽減する洪水調節専用ダム

平成16年7月福井豪雨により、足羽川下流域では広い範囲で浸水し、甚大な被害が発生しました。足羽川ダム建設事業は、福井豪雨のような水害を繰り返さないために、上流で洪水を調節し、下流地域の洪水被害を軽減することを目的とした洪水調節専用ダムです。



大池見山東堰堤



六甲山系周辺に暮らす230万人の人々を守る

六甲山系直轄砂防事業は、六甲山系の土砂災害から周辺に暮らす人々の生命・財産および重要交通網等の社会経済基盤を守ることを目的としています。砂防施設の整備や老朽化した基幹堰堤の補強・機能向上対策、斜面对策・樹林整備等を実施しています。

洪水から人々を守る
ダム建設に挑む

足羽川、日野川、九頭竜川の洪水から人々の暮らしを守るため、足羽川ダムの建設を進めています。そのなかでダムの設計や工事発注を中心に担当しています。ダム建設事業は長い年月を経てようやく建設に着手できるもの。そこに至るまで尽力された多くの方々の努力や、住居移転を余儀なくされた周辺地域の方々の協力なくしては実現できません。そのことを忘れず、使命感を持って臨んでいます。ビッグプロジェクトに携わるのは責任重大ですが、その分やりがいも大きいです。国土交通省の仕事は成果が形として将来も長く残っていくのが魅力です。足羽川ダムが完成したら家族と訪れ、思いっきり自慢したいと思います。

平成23年度入省
堀川 裕太
足羽川ダム工事事務所 工事課 工事係長
土木

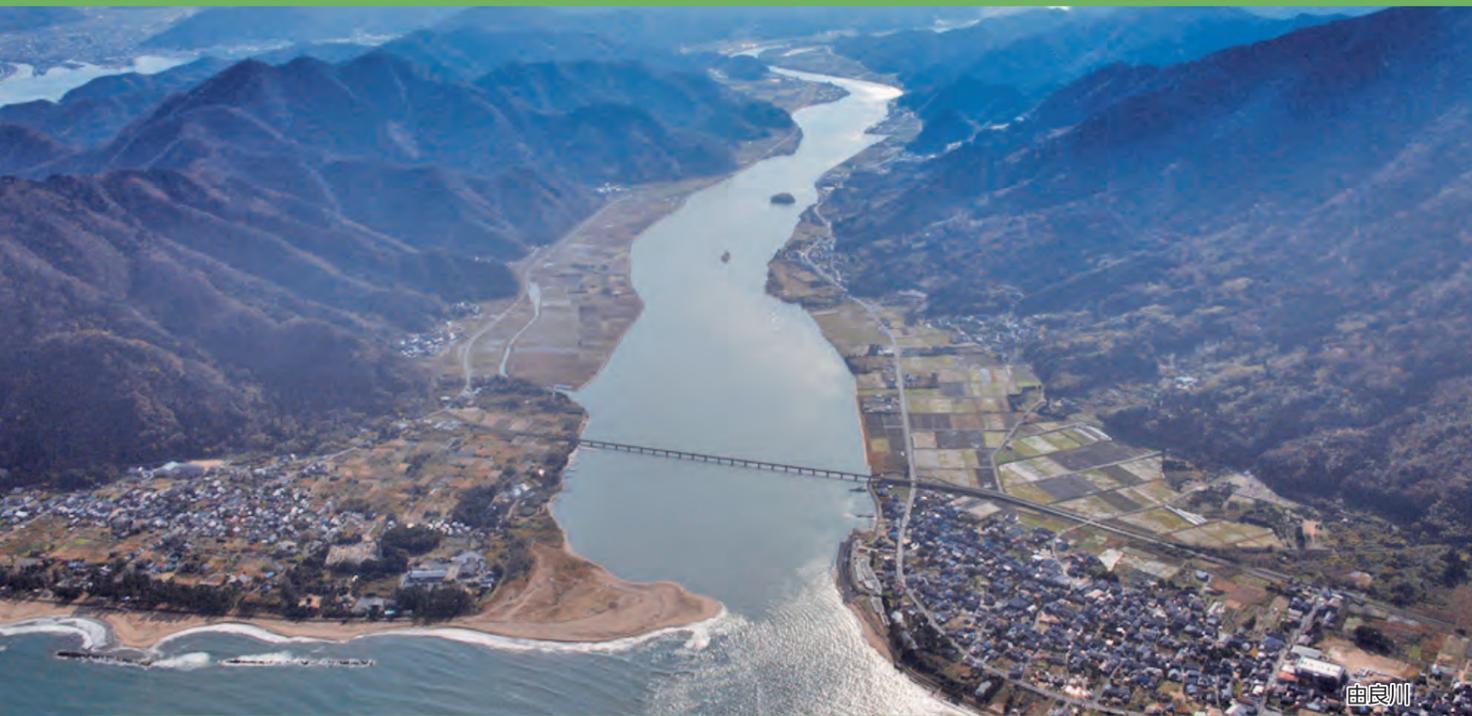


土石流やがけ崩れをくい止め、
人的被害をなくす

六甲山系は山と人の距離が近く、ひとたび土砂災害が起きると人々の生命や生活、重要な交通網が脅かされます。その危険から守るための砂防事業を行っており、砂防ダムや斜面对策工事の設計・積算に携わっています。工事は現場条件などにより設計どおりにいかないことが多いのですが、現場と相談しながら課題を解決し、完成したときはひととき大きな感動がこみ上げます。近年は砂防ダムの着実な整備により人的被害の数は確実に減少し、一つひとつ積み上げてきた成果が現れてきています。数年前の台風で土砂が市街地へと流れ、その箇所の工事にようやくたどりついたときのことは印象に残っています。着工前の地元説明会で住民のみなさんから激励の意味を込めた拍手をもらい感無量でした。

平成11年度入省
川原崎 智也
六甲砂防事務所 工事課 専門官
土木





由良川



災害発生時に万全な体制をとれる河川管理を

由良川の堤防除草、護岸や樋門等の修繕や河川管理施設の点検、河川巡視により河川敷地の管理等を行い、災害発生時に万全な体制をとれるよう河川管理を行っています。また、河川法にもとづき、河川使用などの占用に関する許認可業務を行っています。



岩出狹窄部対策



紀北地方の治水安全度を向上する

紀の川流域は台風の影響を受けやすく、雨が多く洪水が発生しやすい地域です。紀の川中上流部には、無堤部や狹窄部が点在しており、流下能力が不足しています。無堤部対策や狹窄部対策を行うことにより流域の洪水に対する安全度を高め、安全で安心して暮らせる社会の形成を図ります。

高水敷(河川敷)を適正に管理し、洪水リスクを軽減

川の水が常に流れている場所から一段高い高水敷(河川敷)には、橋梁などの工作物が設置され、洪水時に流出して堤防に損傷を与えるリスクがあります。そこで高水敷を河川区域に指定して適正に管理するとともに、河川法に基づきリスクをもたらす工作物かどうかの許認可業務を行っています。河川区域に指定すると私有地でも規制がかかり、土地所有者から厳しい意見をいただきます。粘り強く説明し、理解していただくことが大切です。工作物の設置を許可できない場合も杓子定規に対応するのではなく、どうすれば許可できるかを考え、アドバイスするように心がけています。すべては地域の安心・安全のため。やりがいと誇りを持って取り組んでいます。

平成11年度入省
森松 貴志
福知山河川国道事務所
河川管理課 専門官
行政



やらずに後悔するより
やってから後悔しよう!

堆積した土砂を撤去し、川の流水量を増やす

紀の川では川幅が狭くなっている3つの場所で大きな浸水被害が発生しています。そのうち最も下流にある岩出狹窄部に堆積した土砂を掘削し、バイパスとなる拡幅水路を設け、令和2年度末までに約1mの水位低下を目指しています。河川の中の土砂の堆積状態は刻々と変化し、大雨や台風による出水で工事発注計画に影響が出ることも多々あります。与えられた予算や施工条件のなかでいかに効率よく事業を完成させるかを第一に考え、業者の方々と意見を出し合って一丸となって取り組んでいます。災害対策や減災対策に携わりたかった私にとってやりがいのある仕事で、地域や企業、仕事仲間などいろいろな人とのつながりを大切に自己成長できるのも魅力です。

平成15年度入省
米本 教子
和歌山河川国道事務所
工務第一課 工務係長
土木



やり甲斐あります。





目高豊岡南道路山本高架橋

目高豊岡南道路八代川橋

目高豊岡南道路山本地区



兵庫県北部と京阪神都市圏との連携を強化する

一般国道483号北近畿豊岡自動車道は、豊岡市を起点とし丹波市に至る延長約70Kmの高規格幹線道路であり、兵庫県北部の但馬地域と丹波地域を直結し、さらには京阪神都市圏との連携を強化し、地域の活性化を支援する自動車専用道路です。



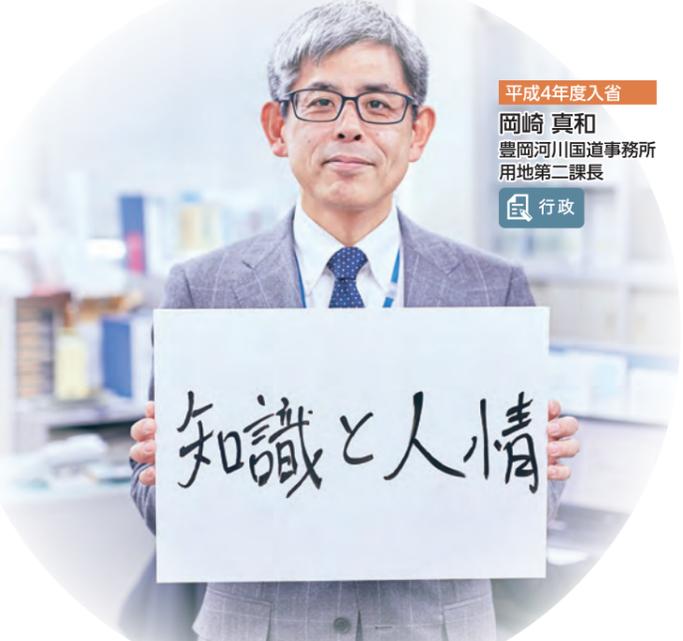
まちづくりと一体になった道路整備で地域を活性化

道路整備はまちづくりの重要な要素です。北近畿豊岡自動車道に関する調査・計画を行っており、地域の課題を把握し、地域の声を反映しながら透明性・客観性・合理性・公平性を確保すること、行政としての説明責任を十分に果たすことを大切に計画や事業を進めています。自分が携わった道路が開通し、地域の活性化につながると感慨深いものがあります。

地域の発展には道路整備だけでなく、まちづくりと一体となって土地利用計画や交通施策などを行うことが不可欠。自治体や関係機関等とともにどのような道路が必要か、地域の方々が見望道路とは何かを考え、地域の活性化や安全・安心につながるより良い仕事を目指しています。



平成10年度入省
藤原 克也
豊岡河川国道事務所 計画課長
土木



平成4年度入省
岡崎 真和
豊岡河川国道事務所 用地第二課長
行政

地権者に寄り添いながら必要な用地を取得

北近畿豊岡自動車道の整備に向けた用地取得を担当しています。用地取得は公共事業のためとはいえ、土地所有者といった地権者の大切な財産を譲っていただくもの。事業の必要性を理解していただけるように努めるのはもちろんのこと、特に自宅など生活の拠点となっている土地が対象の場合は今後の生活に不安を抱かれていることが多いため、少しでも不安を解消できるように地権者に寄り添った対応を心がけています。そのためには補償だけでなく、税や建築など幅広い知識や専門用語を噛み砕いて説明する説明力や、なにより地権者と信頼関係を築くコミュニケーション能力が必要です。大変ですが、そこが面白くやりがいを感じる場所です。





八鹿目高道路宿南地区



雪氷作業

八鹿氷ノ山IC

緊急時の迅速な対応で 安全な交通を

北近畿豊岡自動車道の維持管理に携わっています。高速道路であるため通行止めになった時の影響が大きく、異常があった際は迅速な判断・対応が求められます。現場の状況を道路パトロールで確認し、事故などの緊急時に対応し、「縁の下の力持ち」的な仕事にやりがいを感じています。補修工事については日中の交通量が多いため夜間に行うことがほとんど。警察など関係機関と何ヶ月も前から協議し、利用者に通行止めの周知をしようやく修繕となり、利用者から「きれいになった」という声をいただくと思わず口が緩みます。

国土交通省の事業は大規模で広域的かつ技術的にも高度なものが多く、無事完了し、効果を発揮した時の達成感はなんともいえないものがあります。

平成27年度入省
川端 真治
豊岡河川国道事務所
朝来国道維持出張所
管理第二係長

土木



日々成長



開通後の効果を評価し、 適切な道路整備を

以前は、北近畿豊岡自動車道の未事業化区間のルートの検討や環境への影響調査、事業を進めている区間の地質調査・測量などの業務を担当していました。自分の携った調査を基に高速道路の整備が進むため、非常にやりがいがありました。

現在はこれまでの経験と知識を活かし、事業の継続が適切かどうか、開通した道路にどんな効果が現れているかを確認する事業評価に携わっています。移動時間の短縮や渋滞解消、事故減少などの整備効果をとりとめ、学識の先生方や有識者の方に委員会で意見を聞いています。事業の効果が認められ継続が決まるとうれしく、効果をとりとめの際には地域の方々からの期待や喜びの声を聞くと励みになります。

平成26年入省
佐々木 隆行
道路部 道路計画第一課
道路分析評価係

土木



地図を
変える
一役に!



道路空間の有効活用で 地域に貢献

道路を人や車両の通行という本来の目的以外のために使用する「道路占用」。その事務業務を行っています。例えば歩道上の広告物、地下の水道管、大きな物だと高架下の公園などで、設置前には「道路占用許可申請書」を提出してもらい、道路や利用者の安全を考慮して審査・許可を行います。

現在、様々な場所で地域活性化のために道路高架下空間の有効活用が進められており、北近畿豊岡自動車道では地域の方が使用される駐車場を整備する許可を行いました。

何もなかった空間が地域の人たちが利用できる公園や駐車場に生まれ変わるのを見ると、まちづくりに関わっているのだと感慨深く思います。

平成29年度入省

菅原 優香
道路部 路政課 行政第一係

行政

みなさんと
一緒に働ける日を
楽しみにしています!





阪神港



防波堤を撤去して 「みなと」のリニューアル

「阪神港」の機能強化による物流の効率化や、緊急時の代替機能確保などを目的とする大阪湾岸道路西伸部に関連する港湾事業に携わっています。大阪湾岸道路を六甲アイランドから長田区の駒栄まで延伸するにあたり、支障となる防波堤を撤去する必要があり、その工事の発注と監督を行っています。戦後まもなく造られた先人たちの英知が凝縮された防波堤だけに感慨深いものがあります。資料や撤去工事の事例が少なく、実態の把握に始まり、安全で効率的な施工方法の検討など、土木技術者としての仕事の醍醐味は十分。日本地図に新たに書き加えられ、百年先の「みなと神戸」を象徴する施設となるビッグプロジェクトに関われることに責任とやりがいを感じています。

平成19年度入省
波戸岡 浩平
神戸港湾事務所
第一建設管理官室
建設管理官
土木



「みなと」の役割や重要性、 魅力を知ってほしい

国際コンテナ戦略港湾である「阪神港」の機能を強化し、国際競争力を向上させるためには、広報活動を通じて「みなと」の役割や重要性、魅力を知っていただくことが重要です。近年は海外から日本へクルーズ客船で訪れる観光客が爆発的に増加し、クルーズ船が寄港する地域では大きな消費が生まれ、外国人観光客との交流が進展し、地方創生に大きく貢献しています。例えばそうしたクルーズ船に「乗りたい!」と思うことから、「みなと」に興味を持ってもらえるように工夫しています。地域の学校へ出前講座に行き、幅広い方々が港の見学に来られることもあります。終了後に追いかけて質問してくれることも多く、興味を持ってくれたことを実感します。

平成28年度入省
市川 雅
大阪港湾・空港整備事務所
企画調整課
土木



国際競争力を強化し、アジアを中心とした世界のゲートウェイを目指す

国際コンテナ戦略港湾である阪神港において、ハブ機能を強化し、国際基幹航路の維持・拡大を図ることを目的として、既存岸壁の延伸、増深改良などの機能強化を実施しています。コンテナ船の大型化に対応した国際標準仕様(水深・広さ)を有するコンテナターミナルとしての機能を確保します。





令和元年台風第19号に伴う大雨による災害復旧支援

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動をサポート

大規模災害の発生に備え、円滑な災害対応を行えるように、職員で組織される緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の活動計画の策定や災害対応の研修、訓練の計画運営などを中心に行っています。災害発生時には緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)を派遣し、被災状況調査などで被災自治体を支援。迅速な応急復旧に向けて現地で活動する隊員の後方支援も行います。

令和元年の台風19号災害では、近畿から多くの隊員を派遣し、活躍しました。今後も、南海トラフ巨大地震など大規模災害の発生が懸念されています。災害から住民の生命と財産を守るために、とてもやりがいのある仕事だと感じています。

平成10年度入省
八木 崇充
災害対策マネジメント室
計画係長
土木



平成4年度入省
宮川 昌樹
姫路河川国道事務所
防災課 専門職
機械

迅速な排水作業で 浸水被害を最小限に

災害が発生すると、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の応急対策班の一員として災害現場へすぐさま駆けつけ、災害対策用機械(排水ポンプ車・照明車・対策本部車)などの指揮運用を行っています。

九州地方で発生した令和元年8月豪雨では、浸水した現場で排水作業の指揮を執りました。元の状態がほとんどわからない状況のなか、浸水で被災された方が少しでも早く元の生活に戻れるようにと必死の思いで排水作業に尽力しました。現場の水位が下がって元の道路や田んぼが見えてきたときは、少しはお役に立てたのではないかと安心しました。



南海トラフ巨大地震、台風、集中豪雨、自然の脅威から命と暮らしを守る

近年、台風や集中豪雨によって甚大な被害をもたらされています。また、今後発生が懸念されている南海トラフ巨大地震など、これらの自然の脅威から人々の命と暮らしを守るため、防災・減災対策に取り組んでいます。災害発生時の被害を最小限にとどめるため、防災知識の普及・啓発活動や緊急応急対応などの実践的な訓練も行っています。



平城宮跡歴史公園(奈良県)



うめきた2期完成予想イメージ(大阪府)



大阪第6合同庁舎完成予想パース(大阪府)

まちづくり

安心・安全・快適なまちづくりへ自治体を支援

土地区画整理事業や都市再開発事業を主に担当し、まちづくりを計画している自治体を支援しています。自治体から相談を受ける際に専門的な知識を求められる場面があり、分からないことに直面することが多くあります。上司や先輩にアドバイスを求めたり、調べたりすることによりスキルアップすることができ、より良いまちづくりに貢献できることを嬉しく感じます。

新しく道路やまちがつくられると人や交通の流れが変わり、まちが少しずつ変化します。その過程を見ると、この仕事に関わることができて良かったと実感します。まちづくりは完成ではなく、そこから始まり。安心・安全で快適な暮らしを将来にわたり提供していくために、自治体と一緒により良いまちづくり計画を考えていきたいと思えます。



地図に残る
大きな仕事に
携わることができること

平成29年度入省
水野 千恵
建政部 都市整備課 市街地係長
土木

公園

歴史と自然豊かな国営公園を守り、活用する

飛鳥の豊かな自然と文化的遺産の保護、活用を図る「国営飛鳥歴史公園」。世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産の一つでもある「平城宮跡歴史公園」。2つの国営公園の維持管理と、公園利用者の利便性向上のための調査・計画に携わっています。「平城宮歴史公園」では、第一次大極殿南門の復元整備を進めています。また「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」として自動運転車などの新技術を活用した国営公園初の社会実験にも取り組み、公園のさらなる魅力向上を目指しています。行政機関、研究機関、民間事業者などの調整に苦労しましたが、奈良時代の歴史を感じられる空間で近未来の自動運転車が走る姿が早く実現するのを楽しみにしています。



平成5年度入省
堀井 壮夫
国営飛鳥歴史公園事務所
調査設計課 調査設計係長
土木



公共建築

安全でコストに優れた官庁施設の構造を設計

官庁施設の建築設計のうち、構造設計を担当しています。新築や改修の設計をするにあたって、求める性能や方針を決定し、設計内容について関係法令や各種基準類、当初設定した性能などの整合性を確認するため、専門的な知識を求められる仕事です。建物の安全性は費用をかければ高めることができますが建物の用途、立地等のさまざまな条件からコストと安全性のバランスをとりながら計画する必要があります。さらにコストに影響する意匠性や施工性などの幅広い知識と経験が必要です。「行政職員として幅広い知識はもちろん、得意な分野をつくることで仕事の幅と深みが増す」とある人から言われた言葉を胸に日々精進しています。



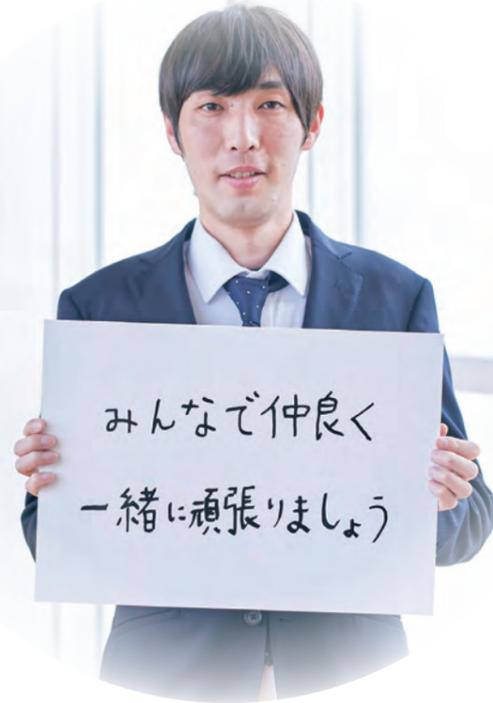
明るい職場で一緒に働きませんか？

平成15年度入省
新谷 仁志
営繕部 整備課 構造係長
建築

電気

安全・安心を確保する 電気通信施設を管理

主に国道や河川の管理に必要となる電気通信施設や情報通信システム等の整備計画の立案、工事・業務の発注、施工監督、設備の保守管理を担当しています。また、災害時には被災状況を把握するために様々な機器を活用して現地映像の収集や通信・電気系のインフラ確保等も行っています。これらの業務を行う上で大切だと感じる事は、各部署からのニーズを理解し、適切に対応する事。それと技術的・基準的な面やその他調整要素を踏まえてどのように進めるかを決める判断力です。また、新技術を活用した「i-construction」や働き方改革といった施策が推進されるなか、新しい技術を活用し職場全体の業務軽減や利便性・快適性を改善しようとする際に電気通信職として提案や実際の整備ができる事にやりがいを感じます。



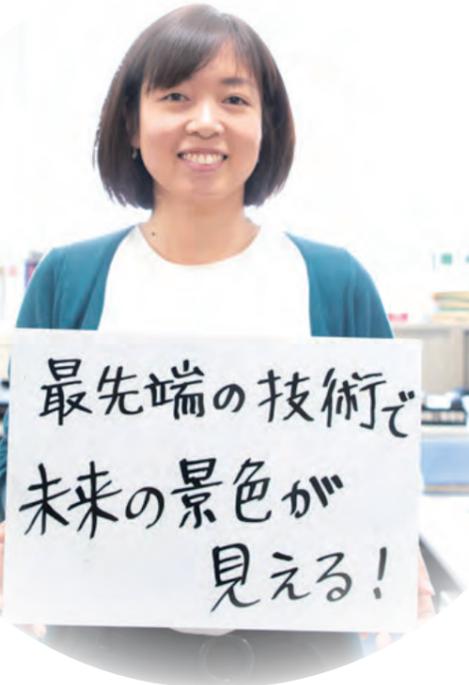
平成22年入省
小谷 周平
奈良国道事務所 管理第二課 電気通信係長
Ⓜ 電気

機械

新技術をデータベース化し、 公共工事への活用を促進

国土交通省では、民間企業などで開発された新技術をまとめたNETISというデータベースを構築し、公共工事での積極的な活用を推進しています。優れた技術を活用することで工事の品質が向上し、活用した技術の評価を行うことでさらなる技術の改良・開発につながる、技術利用者と技術開発者の双方がWin-Winの関係になる仕組みです。

民間企業の方から技術開発の話がうかがうことが多く、めまぐるしい技術進歩に驚かされます。少し前では考えられなかったことが可能になり、建設現場でもICT技術を積極的に導入しています。今後もどのような新技術がでてくるか楽しみで、現場のニーズを把握し、技術開発のための仲介役を担えればと考えています。



平成14年度入省
砂田 千佳
企画部 施工企画課 技術評価係長
Ⓜ 機械



総務

職員の業務を事務面、 環境面からバックアップ

職員が円滑に業務を進められるように、庁舎・宿舍の管理、車両の運行管理、給与事務、職員の健康管理、勤務時間の整理、文書整理など多岐にわたる業務で支えています。現場の最前線で活躍する部署ではありませんが、どの業務も職員全員に関わるもの。事務所全体の流れをつかむことが必要で、全ての部署とコミュニケーションをとり、奈良国道事務所が実施する事業全体を知ることができるのが面白く、業務の課題を解決して前に進めていくことにやりがいを感じます。

電話応対も重要な業務で、国道168号十津川道路開通式典の準備・運営に携わった際は、地域の方々から直接感謝の気持ちを受け取り、地域に役立つ事業に関わる喜びを味わいました。



平成19年度入省
林 和毅
奈良国道事務所
総務課 総務係長
Ⓜ 行政



契約

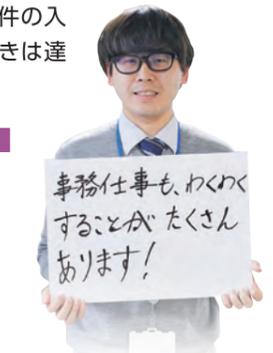
法令に従い、 ミスなく入札・契約を遂行

建設工事やコンサルタント業務などの入札・契約に関わる業務を行っています。入札・契約の手続きにあたっては、発注者の恣意性によることなく、会計法などの法令に従って公平・公正に行う必要があります。関連する法令の知識を使い、ミスなく行うことを大切にしています。業者の方から質問を受けることも多く、契約履行に関して何度もやりとりし、最後にお礼の言葉をいただいたときは率直にうれいと感じました。

国土交通省の建設工事は、国の組織の中でも特に大きな金額の入札・契約を行うことが多く、なかには数十億円の案件もあります。社会的に大きな恩恵を与える案件の入札手続を終え、契約締結に至ったときは達成感を得られました。



平成28年度入省
柏原 駿也
総務部 契約課
契約第一係
Ⓜ 行政



経理

予算に従い 事業を行えるように支える

経理係では、事務所の予算管理、支払い手続の審査事務、予算を次年度に繰り越すため繰越事務、道路占用料などのお金を国に納めていただく歳入事務の4つの業務を主に行っています。事務所で契約した案件について全て目を通すことになり、現在どのような工事や業務が行われ、今後どのように進んでいくのかを把握でき、面白さを感じます。予算に従って事業を適切に行うためにはちょっとしたミスも許されません。細かいところも疎かにしないように心がけています。

国土交通省の仕事は「地図に残る仕事」とよく言われます。経理係は現場で工事をするわけではありませんが、予算執行という観点から携わっていることを実感できるのが魅力です。



令和元年度入省
小濱 靖子
福井河川国道事務所
経理課 経理係
Ⓜ 行政



建設産業

不動産の鑑定・評価に 関わる事務を担当

不動産鑑定士となる資格を有する者が不動産鑑定士となるためには、国土交通省に備える不動産鑑定士名簿に登録を受けなければなりません。鑑定評価指導係では、それらの登録事務や不動産鑑定業者等の監督事務をはじめ、地価公示など土地に関する業務に携わっています。土地の専門家である不動産鑑定士や、一般の方から問合せを受けることもあり日々緊張の毎日ですが、近畿地方整備局の中ではこの係でしかやっていない特殊な仕事であり、やりがいを感じています。不動産価格に影響を与える社会の状況にも関心を持つようになり、これまでとは少し違った観点で物を見るようになり、とても面白みのある仕事だと感じています。



平成13年度入省
北村 英子
建設部
建設産業第二課
鑑定評価指導係長
Ⓜ 行政





平成14年度入省
寺田 哲也
 紀南河川国道事務所 建設監督官
 土木

経歴
 平成14年 福知山河川国道事務所 工務第二課 係員
 ●京都縦貫自動車道丹波綾部道路の設計・積算
 平成17年 猪名川河川事務所 調査課 係員
 ●猪名川の河川整備計画、防災業務、水文調査
 平成19年 淀川河川事務所 沿川整備課 係員
 ●スーパー堤防工事の設計・積算
 平成20年 京都国道事務所 計画課 係員
 ●京都縦貫自動車道第二外環状道路の計画・予算管理
 平成23年 滋賀国道事務所 堅田維持出張所 係長
 ●国道161の道路維持管理、修繕工事監督
 平成26年 福井河川国道事務所 調査第一課 係長
 ●九頭竜川・北川の河川整備計画、防災業務
 平成28年 河川部 水災害予報センター 係長
 ●大規模都市水害対策、想定最大の浸水想定検討、水防演習
 平成30年 紀南河川国道事務所 建設監督官
 ●すさみ串本道路の工事監督、地元・関係機関調整

紀南河川国道事務所が整備を行っているすさみ串本道路の施工計画や安全対策、進捗・品質管理などの工事監督業務、工事に関する地元調整、関係機関協議を担当しています。「高速ネットワークの形成」「観光活性化」「救命・救急・災害復興」などを担う道路に対する地域の期待が伝わり、この仕事の大切さを実感します。日頃から施工業者、関係機関、地域の方々と信頼関係を築いて仕事を進めていますが、現場条件が厳しい難工事や問題が発覚し、対応方法や工程などを巡って議論をすることもあります。課題を乗り越えて工事が完成すると、みんなで喜びを分かち合い、大きな達成感を味わえます。

8:20 8:30 10:30 12:00 15:00 17:15

車で音楽かけながら通勤します。

工事現場で進捗状況や品質の確認を行い、懸案事項や施工工程について施工業者と打ち合わせします。

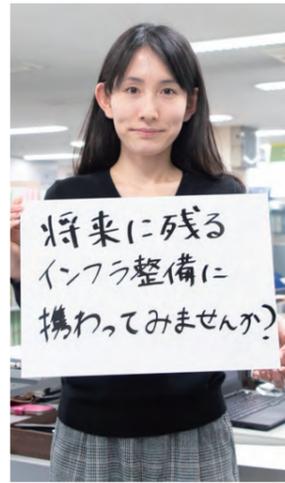
施工調整が必要な関係機関や地元関係者と打ち合わせします。

メールをチェック後、1日の工事内容とスケジュールを担当者に交えて確認します。

現場に出ている時間が長いので、外でご飯食べることが多いです。

打ち合わせした内容や工事関係書類を整理して帰宅します。

時間外のリフレッシュ
 体を動かすのが好きなのでジョギングや職場の仲間とフットサルをしてリフレッシュします。



平成20年度入省
朝日野 由紀
 浪速国道事務所 経理課 経理係長
 行政

経歴
 平成20年 総務部 総務課 係員
 ●秘書業務、勤務時間管理
 平成22年 総務部 会計課 係員
 ●債権管理事務、歳入事務
 平成24年 本省 大臣官房 会計課 係員
 ●公共調達(物品役務)制度に関する事務
 平成26年 福知山河川国道事務所 福知山出張所 事務係長
 ●河川管理事務(維持管理、許認可等)
 (併任) 福知山河川国道事務所 経理課
 ●支払事務、国有財産管理事務
 平成28年 淀川河川事務所 占用調整課 占用調整第一係長
 ●河川管理事務(許認可、敷地管理等)
 平成31年 浪速国道事務所 経理課 経理係長
 ●予算管理、支払事務

浪速国道事務所で行っている道路の改築事業に関する工事・設計業務などへの支払や、日常的な事務に必要な経費予算の管理を担当しています。事業を円滑に進めるために正確に、滞りなく手続を行う、いわば裏方の仕事。事務所全体の事業に目を通すことになるため、きめ細やかさをもって個々の手続を行うとともに、物事を大局的に考えることが必要です。これまで書類を作る過程で間違えるなどミスをしてきましたが、周囲の方々がチェックしてくれるので大事には至らず過ぎていきます。今携わっている仕事が何年か後に日の目を見て、後世に残っていくことを思うととても楽しみです。

8:25 8:30 11:00 12:00 14:00 17:15

出勤途中でお昼ご飯を調達します。

Excel上で管理している予算残額と、システム上の予算残額が一致しているかをチェック。

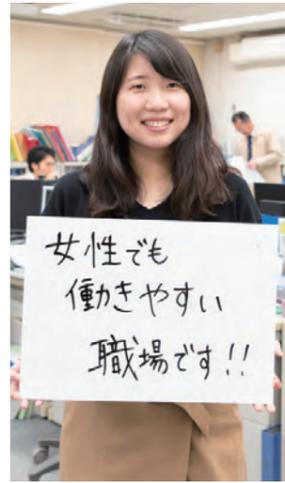
光熱水料等の請求書が届いたら、支払うための書類を作成します。

メールをチェックし、今日のスケジュールと作業の優先順位を確認。

昼食。子どもが保育園1年目の時は、早く迎えに行けるように昼休みを短縮できる制度を利用。

明日すべき作業をメモに残し、定時退庁。子どもの待つ保育園へ急ぎます。

時間外のリフレッシュ
 休日、子どもと過ごす時間は癒やします。



平成28年度入省
松原 明日香
 淀川河川事務所 沿川整備課 計画係
 土木

経歴
 平成28年 企画部 広域計画課 係員
 ●観光行政窓口、関係経調整等
 平成30年 淀川河川事務所 沿川整備課 係員
 ●淀川本川の改修、高規格堤防事業の計画・予算管理等

淀川河川事務所沿川整備課では、淀川本川の堤防強化の改修事業や、高規格堤防(スーパー堤防)整備事業などを進めています。その予算要求や、執行管理、事業進捗管理を担当しています。淀川の中でも特に下流域は、海拔ゼロメートル地帯に関西の中核機能が集中し、氾濫が起こると壊滅的な被害が発生する恐れがあります。近年台風などで大きな災害が目立っており、事務所への問い合わせも多くなっています。事業を進めるために関係機関との調整に苦労することもあります。沿川住民だけでなく、関西の中核を守る事業に携わることができ、やりがいを感じています。

8:30 9:00 12:00 15:00 17:15

一日のスケジュール確認とメールをチェックします。

いつもはお弁当ですが、今日は外出ついでに外でランチ。

上司に報告し、帰宅します。

コンサルタントとスーパー堤防の設計について打合せ。

係長と予算執行予定について打合せ。

時間外のリフレッシュ
 休日は趣味の吹奏楽を楽しんでいます。

一般職試験 採用スケジュール

一般職(大卒程度試験)			一般職(高卒程度試験)		
	近畿地方整備局	人事院		近畿地方整備局	人事院
4月		受験申込	5月		
5月			6月		受験申込
6月		第一次試験	9月		第一次試験
7月	個別業務説明会 官庁訪問	第一次試験合格発表 官庁合同業務説明会	10月		第一次試験合格発表 第二次試験(人物試験) 官庁合同業務説明会
8月	個別業務説明会 官庁訪問 <small>※第二次試験期間中は官庁訪問禁止</small>	第二次試験(人物試験) 最終合格発表	11月	官庁訪問 採用面接	最終合格発表
10月	採用内定		12月	採用内定	

※採用スケジュールは令和元年度を参考に作成しています。最新の情報は人事院ホームページ・近畿地方整備局採用ホームページでご確認ください。



Q&A

Q. 整備局が求める人材とは?

A 近畿地方整備局の業務は多岐にわたっており、みなさんにも多くの仕事を体験してもらうこととなります。そこで、何事に対しても前向きに取り組む、幅広く仕事を吸収していく、やる気のある方をお待ちしています。また、性別や学部・学科によって有利・不利となることはありません。

Q. 勤務時間・休暇は?

A 平日は8時30分～17時15分(大阪市内の勤務官署は9時15分～18時)です。休日は土日および祝日(完全週休2日)と12月29日～1月3日です。年次休暇は初年度15日、翌年から20日(年20日まで翌年に繰越可能)その他、結婚休暇、夏季休暇、出産休暇、ボランティア休暇、介護休暇などです。

Q. 残業や休日出勤はあるの?

A 残業の有無やその量は部署によって異なり一概には言えませんが、業務の都合上残業をしなければならない時もあります。また、災害対応など緊急を要する場合には夜を徹して働いていただくこともあります。残業をした場合には、超過勤務手当が支給されます。災害対応等で休日出勤をした場合には、振替休日とれる制度があります。

Q. 配属先や転勤は?

A 本局をはじめ、管内にあるすべての事務所が転勤の対象となります。配属部署は概ね2～3年で変わるケースが多く様々な経験を積んでいくことになります。また、国土交通本省や他省庁、地方公共団体などへ出向するなど、いろいろな職場で活躍する機会もあります。

フルリレーマラソンに参加しました

平成29年度入省 企画部 企画課 係員 前野 安季

近畿地方整備局では、マラソン好きが各所属部でチームを結成しリレーマラソンに参加しています。全15チーム、総勢約140名が参加! 局長や部長から若手まで、各チームみんなで一つのタスキを繋ぐと感動もひとしおです。リレーマラソンの応援や懇親会をきっかけに普段お話しできない方とも繋がりが持て、次の日の筋肉痛を除けば(笑)楽しいイベントでした!



最後はチームみんなでゴール!

参加者全員で記念撮影

Q. 寮や宿舎はあるの?

A 独身用の宿舎(寮)、家族で住める世帯用宿舎が管内各地にあります。また、宿舎に住まず、民間の賃貸住宅を借りた場合にも、家賃に応じた住居手当が支給されます。

Q. 女性の働く環境は整っているの?

A 事務系はもちろんのこと、技術系においても女性職員が活躍しています。男女を問わず自分の力を存分に発揮できる職場であり、女性ということでハンディキャップを背負うことはありません。育児休業等の制度も整備されており、結婚・出産後もそれぞれの職場の第一線で活躍しています。

Q. 近畿地方整備局と地方自治体が行っている仕事の違いは?

A 整備局は、複数の府県や市町村にまたがる大規模で広域的かつ技術的にも高度な事業を行っています。また、地方自治体に対して地域づくり・まちづくりへの指導・助成や災害時の支援なども行っています。

Q. 自分のやりたい仕事につけるの?

A 採用前に、勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。また、採用後も勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。

Q. 技術系で土木以外を専攻していると不利ではありませんか?

A 例えば、事業の調査設計の段階では、水質や大気、動植物系の調査を行うこともあり、化学・農学・林学等の幅広い知識が必要になります。また道路や河川の施設整備には電気・機械の知識が必要なものが多数あります。人物重視の選考を行いますので、土木を専攻していなくても不利になることはありません。

最近の採用状況

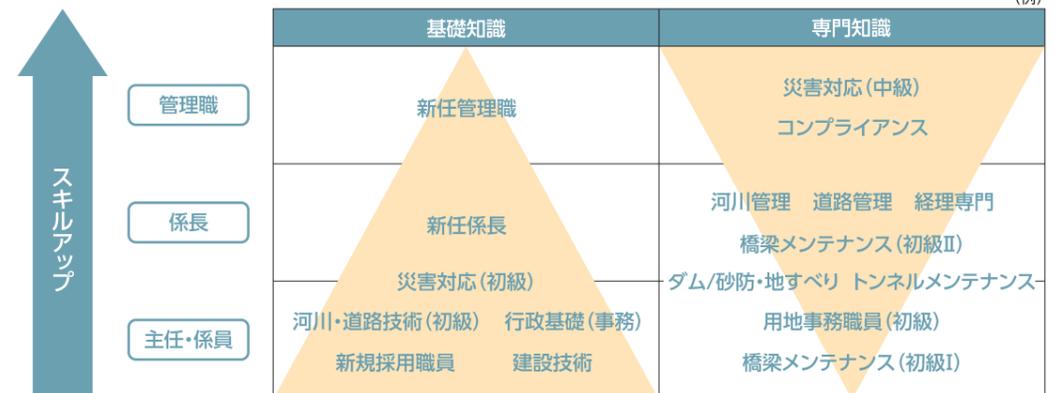
採用試験年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
行政	13	22	26
土木	19	22	21
物理	0	0	0
化学	1	0	0
農学	0	0	0
農業農村工学	0	0	3
林学	0	0	1
電気・電子・情報	2	2	2
機械	3	2	2
建築	2	3	2
合計	40(9)	51(15)	57(13)

採用試験年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
事務	0	0	6
技術(土木)	2	3	5
技術(機械)	0	0	0
技術(電気・情報)	0	0	0
技術(建築)	0	0	2
農業土木	1	1	0
林業	0	0	0
合計	3	4	13

※()内は女性の採用者数。※令和2年4月1日現在。

研修制度

近畿地方整備局では、仕事や経歴に応じて基礎知識や専門知識を習得するための様々な研修を実施しており、全ての職員がスキルアップを図っていくための体制を整えています。



橋梁メンテナンス(初級I)研修



災害対応(初級)研修